

乳幼児期の子どもの保護者の方へ

子どもの発達がちょっと気になる ときの子育て応援パンフレット



このパンフレットでは、子育てをみんなで支え合うための
ご家庭での工夫や、気軽に相談できるところを紹介します

令和8年4月
旭川市こども・女性・若者未来部

もくじ

ちょっと気になるってどんなこと？	 1
ちょっと気になること① 0～1歳頃	 2
ちょっと気になること② 2～3歳頃	 3
ちょっと気になること③ 4～5歳頃	 4
「すくらむ あさひかわ」ってどんなもの？	 5
ご家庭で工夫できる接し方	 6
ご家庭で工夫できる環境の整え方	 7
問合せ・相談窓口	 8

ちょっと気になるってどんなこと？

子どもは、さまざまな力を身につけながら成長していきます。

その歩みは一人ひとり違っていて、それはごく自然なことです。

成長とともに、その違いが目立たなくなっていくこともあります。

子育ての途中では「これで大丈夫かな？」と気になることが出てくることもあります。

たとえば、言葉が遅い、落ち着きがない、お友だちとうまく遊べない、会話が
かみ合いにくい、かんしゃくをよく起こす、など、気になる様子や不安・心配を
感じることはありませんか。

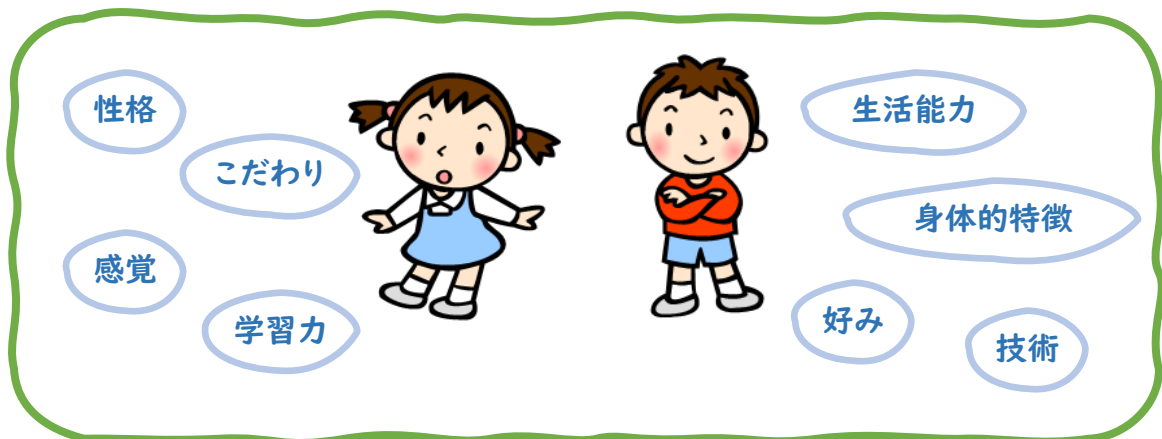
それぞれの子どもに合った接し方やサポートが大事です

気になる行動や様子は、子どもが何かに困っているサインなのかもしれません。
成長のスピードや、そのあらわれ方は、一人ひとり違います。

それぞれの子どもの特徴を大切にしながら、その子に合った関わり方を工夫
したり、環境を整えたりすることで、子どもの「困りごと」を減らしていくこと
ができます。

ご家庭だけで抱え込まず、さまざまな相談機関から情報やヒントを得ながら、
その子に合った関わり方やサポートを一緒に見つけていきましょう。

子育ての中で感じる「ちょっとした悩み」を気軽に相談でき、子ども一人ひと
りの成長を大切に支えていくために、役立つ情報をまとめました。



こんなときはどうすればいいの？

ちょっと気になること① 0～1歳頃



(質問)

- 生後4か月になります。よく泣き、反り返って抱きにくいことが多く、育てにくさを感じています。
- 離乳食がなかなか進みません。どのように進めていけばよいでしょうか。
- 生後10か月になりますが、ハイハイをしません。発達の遅れではないか心配です。
- もうすぐ1歳半になりますが、言葉が出ていません。また、他の子どもやおもちゃにあまり興味を示さず、走り回っていることが多いため、心配しています。

(解決へのヒント💡)

- 乳幼児健診…4か月児健診、10か月児健診、1歳6か月児健診を実施していますので、相談してみましょう。保健師等がお話を伺い、必要なアドバイスを行い、必要な場合は専門機関におつなぎします。
- 子育て相談…身体計測、保健師による育児相談、栄養士による離乳食などの相談、歯科衛生士による歯磨きなどの相談を受けることができます。また、作業療法士や理学療法士による運動発達についての相談を受けることもできます。

【相談先】

- 乳幼児健診 → こども家庭センター waka・ba
子育て相談 → こども家庭センター waka・ba



子どもの成長には大きな個人差があります。泣き方や動き、反応の仕方もその子なりの表現です。「育てにくい」と感じることもあるかもしれませんが、発達が気になる子どもすべてが、病気や障がいというわけではありません。子ども一人ひとりの成長を、周囲であたたかく見守りましょう。
「ちょっと気になるな」と感じたときは、どうぞお気軽にご相談ください。

ちょっと気になること② 2～3歳頃



(質問)

- 言葉がゆっくりで落ち着きがない様子があり、家庭での関わり方に迷うことがあります。
- そろそろ集団生活をさせたいと思っていますが、一時的に預かってくれるサービスはありますか。また、保育所と幼稚園の違いが知りたいです。
- 友達と一緒に遊ぶことが少なく、集団になじめていないように感じることがあります。遊んでいるときでも落ち着きがない様子があり、どのように接していくとよいのか、相談してみたいです。

(解決へのヒント💡)

- 乳幼児健診、来所相談…こども家庭センターwaka・ba では3歳半健診や来所による個別相談を行っています。発達支援相談員や心理士が、お子さんの様子を伺いながら、対応について一緒に考えていきます。
- 子育て支援ナビゲーター…就学前のお子さんがある保護者のご希望・ご家庭の状況等に合わせて、お子さんの預け先施設や保育サービスの紹介をする専門相談員がいます。一時預かりやこども誰でも通園制度など、保護者のリフレッシュや、お子さんが同年代の子と接することで刺激になり、経験を積むこともできます。
- 幼児健康相談…こども家庭センターwaka・ba では、医師や保健師、心理士などの専門職に相談することができます。乳幼児健診でご紹介のほか、保護者の方のご希望があればご案内することができますので、どうぞお気軽にご相談ください。また、発音や言葉の遅れについて言語聴覚士に相談することもできます。

【相談先】

- | | | |
|-------------|---|-------------------|
| 来所個別相談 | → | こども家庭センター waka・ba |
| 子育て支援ナビゲーター | → | こども保育課 |
| 幼児健康相談 | → | こども家庭センター waka・ba |

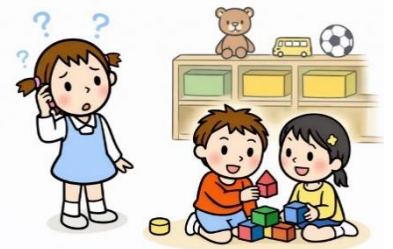


言葉や行動が増え、気になることが出てくる時期です。落ち着きがない、こだわりが強いなどの様子も、成長の一段階です。「ほかの子と違うかも」と感じることは珍しくありません。子育てで悩んだり迷ったりする保護者の方と一緒に、子ども一人ひとりの成長を見守り、応援していきます。どうぞお気軽にご相談ください。

ちょっと気になること③ 4～5歳頃

(質問)

- 保育所に通っていますが、集団の中で落ち着いて過ごすことが難しく、先生の話の聞けなかったり、遊びのルールが分からず戸惑う様子がありません。
- 子どもに発達の遅れがあり、児童発達支援を勧められました。
児童発達支援とはどのような支援なのでしょうか。
- 来年、小学校に入学予定です。
保育所・幼稚園の先生の話落ち着いて聞くことができず、友達とうまく遊べないことがあります、心配です。



(解決へのヒント💡)

- 巡回相談…就園先に発達支援相談員が訪問して、保育や家庭の中での関わり方、支援方法などについてアドバイスをします。
- 児童発達支援…児童発達支援は、発達に心配のある就学前のお子さんを対象に、日常生活の力や集団生活への慣れを育てる支援です。遊びや運動などを通して、お子さん一人ひとりの状態や発達段階に合わせた関わりを行います。
- 旭川市愛育センター…公立の児童発達支援センターです。言語聴覚士、作業療法士、理学療法士、相談支援専門員、児童発達支援を提供している保育士などが在籍しており、その子に合わせた療育を行っています。
- 5歳児健診…お子さんの様子について相談し、アドバイスを受けたり、専門機関を紹介してもらったりすることができます。

【相談先】

- | | | |
|--------------|---|-------------------|
| 巡回相談 | → | こども家庭センター waka・ba |
| 児童発達支援、5歳児健診 | → | こども家庭センター waka・ba |
| 児童発達支援 | → | 愛育センターなど |

(市内には約80か所の児童発達支援事業所と、愛育センターを含め5カ所の児童発達支援センターがあります。児童発達支援の利用には医師の意見書や通所受給者証が必要です)

集団での生活が広がり、小学校入学について考え、不安に感じることも増えてきます。できないことが目についたり、心配になることもあると思います。地域の相談先や支援を選択肢の一つとして活用しながら、子どもの成長をあたたかく見守っていきましょう。一人で抱え込まず、一緒に子どもたちの成長を見守り、考えていきましょう。

コラム

すくらむ あさひかわ

旭川市では 「育ちと学びの応援ファイル」として、「すくらむ あさひかわ」があります。こどもの育ちを記載して成長の記録をファイル化するものです。これを関係者や関係機関と共有することで、こどものことが理解しやすくなる便利なツールです。様式は次の二次元コードからダウンロードすることができます。一度、「すくらむ あさひかわ」を確認してみませんか？



様式はこちらから
ダウンロードできます。



保育所・幼稚園などには、卒園時に小学校へ必要な支援のことなどを引継ぐことができるよう「すくらむ あさひかわ」の一部の様式の作成協力をお願いすることができます。記載方法については、お気軽にこども家庭センターwaka・ba やこども保育課等にお問い合わせください。

ご家庭でできる接し方の工夫

旭川小児科医会作成「こんなとき、どうする？」より引用

言葉が少ない

言葉を増やす遊びとして、絵本の読み聞かせやスリーヒントクイズ、言葉集めゲーム（「か」で始まる言葉を集めるなど）などがおすすめです。

発音が聞き取りづらい

「違うよ」と発音を直さずに、正しい発音を会話の中で示したり、お子さんが会話を楽しめる環境を作ってみましょう。しりとりで聴く力を育てることもおすすめです。

体の使い方がぎこちない、手先が不器用

外遊び、重いものを運ぶ、公園の小山を歩く、雑巾がけや手押し車などがおすすめです。お手伝いや手先を使う遊びもOK！

お友達とのやりとりが上手にできない

テレビやスマホ動画などの一方通行の刺激を減らして、子ども同士の交流を増やしてみても？話そうとしている時は言葉が出るまで待ち、お手本を見せる、お子さんや相手の気持ちを代弁するなどの工夫がおすすめです。

かんしゃくへの対応

大人は感情的になってはいけません。

周りの大人全員が「常に同じ態度をとる」ことが大切です。

叱るのではなく、あえて反応せずに切り替えた時に積極的に褒めましょう。

落ち着いてから何に怒っていたかをお話（もしくは代弁）してみましょう。

怒らせた人から離れる、深呼吸、心の中で6を数えるなどクールダウンの方法を練習すると良いですね。



ご家庭でできる環境の整え方の工夫

旭川小児科医会作成「こんなとき、どうする？」より引用

おちつきがない、気がそれやすい

掲示物を減らすなどシンプルな環境で、課題量を減らし、タイマーで終了までの見通しをつけると効果的です。

こだわりが強い

不安を減らすための工夫（生活の流れを見える化する、事前にしっかり説明して見通しをつけやすくするなど）でこだわりが落ち着くこともあります。生活に支障のないこだわりは見守りましょう。

集団行動の苦手さ

手順や今後のスケジュールを視覚的に伝える（写真を見せて行き先を伝える、一日の流れをイラストで伝えるなど）と効果的です。困った時避難できる場所があると良いですね。



問合せ・相談窓口

相談日時：月曜日～金曜日 8：45～17：15（土・日・祝日・年末年始は休み）

相談窓口	相談内容	住所・連絡先
こども・女性・若者未来部		
こども家庭センターwaka・ba	妊娠、出産、育児、発達に関する相談	1条通8丁目ツルハ 旭川中央ビル2階 ☎26-2395
こども保育課 ・入所・給付担当 ・子育て支援ナビゲーター ・保育センター事業担当	・保育所等の入所手続きに関する相談 ・子どもの預け先や保育サービスに関する相談 ・特別支援保育に関する相談	7条通9丁目総合庁舎3階 ☎25-9845 ☎25-6888 ☎25-9844
愛育センター	児童発達支援、保育所等訪問支援、発達支援やサービス利用に関する相談	

※ そのほかの相談窓口については、本市ホームページや「旭川市子育てガイド」も参考にしてください。



ホームページ



旭川市子育てガイド

M E M O

お問合せ／0166-26-1111

